

SDGs 経営で未来に選ばれる企業になろう SDGs シリーズ No. 1

これからの企業に必要なことは？

企業はこれまで、消費者のため、地域社会のため、そして生活環境の維持のために求められる製品やサービスを提供してきました。しかし、昨今の少子高齢化による人材不足や消費者ニーズの多様化等により、売上拡大や事業承継において課題を抱える企業が多いのではないのでしょうか。企業が将来にわたって継続し、より発展していくために必要となるのが、長期的な視点で社会のニーズを重視した経営と事業展開です。

そこで、今、ビジネスの世界では、経営リスクを回避するとともに、新たなビジネスチャンスを獲得して持続可能性を追求するためのツールとして、SDGs の活用が注目を集めています。

企業経営の道しるべとなるSDGs

SDGs とは、「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で 2030 年を目指して明るい未来を作るための 17 のゴールと 169 のターゲットで構成されています。

◇2015 年 9 月、ニューヨーク国連本部において、193 の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

◇気候変動や格差などの幅広い課題の解決を目指しています。

◇先進国も途上国もすべての国が関わって解決していく目標です。

出典：環境省 持続可能な開発目標(SDGs)活用ガイド

国連持続可能な開発目標 (SDGs)			
	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる		すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する		包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する
	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する		強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
	すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する		各国内及び各国間の不平等を是正する
	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う		包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する
	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する		持続可能な生産消費形態を確保する
			気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
			持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
			陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
			持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
			持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

“ものづくり補助金”採択の秘訣セミナー 開催延期のお知らせ

3 月 12 日に予定しておりました“ものづくり補助金”採択の秘訣セミナーは、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況、及び政府からの基本方針に従い、開催を延期させていただくこととなりました。今後の開催につきましても決まり次第ご案内をさせていただきます。